

地域開発連携委員会

①【持続可能な明るく豊かな地域の開発についての事業の企画・実施】

(現状と課題)

■飯塚市・嘉麻市・桂川町（以下、2市1町）それぞれの地域で、地域課題に対して多くの取り組みを行っています。しかし近年の社会情勢の関係もあり、行政機関と地域住民の交流の場や連携を図る機会、つまり関わり合う機会が少なくなってきたことが現状です。こういった現状を鑑みると、この地域の魅力、すなわち人とのつながりや距離感がさらに失われ、さみしい地域になってしまうと考えられます。

だからこそ、行政機関と地域住民が手を取り合い、互いに意見を交わしながら、地域活性化に向けた活動を継続的に進めるような仕組みを考えていくことが必要だと考えます。

そうすることで、お互いが地域のことを考え合い、「地域ぐるみ」での持続可能な活動につながり、アットホームで温かみのあるような地域を目指していけるよう邁進します。

(目的)

対外:

■行政機関・他団体:地域の地域活動を推進・発信できるような新たな組織を創ります。

■地域住民:このまちの行政機関や地域住民同士との関わり合いを増やし、地域住民がより地域に興味・関心を持っていただきます。

対内:

■参加したメンバーが行政機関や地域住民と関わり、共に地域について考えていただき、今後の活動に活かしていただきます。

(事業内容)

■地域住民と行政機関・他団体が継続的に活動できる新たな組織を創る事業を企画・構築します。 (事業)

1) 地域住民と行政機関が関わり合い、互いの思いを共有し合える事業を企画・実施します。

2) KPI 2市1町から各20名（計60名）の参加
嘉飯圏域定住自立圏担当部署・各種担当行政機関から各5名（計15名）の参加
JCI飯塚メンバーの出席率100%

3) パートナー 飯塚市役所・嘉麻市役所・桂川町役場 嘉飯圏域定住自立圏担当部署、2市1町に住む住民、他団体

②【10月例会アワーの企画・実施】

(現状と課題)

■地域の課題の1つに、人手不足があります。そのような課題に対し、地域に住んでいる知的障がい者・発達障がい者（以下、当事者）を積極的に雇用するやり方で人手不足の課題に対して、向き合う地域の企業が増えてきているように感じます。その反面、まだまだこの地域の企業でも「障がい者の方を雇用して本当に業務が遂行できるのだろうか」等の不安要素を持たれていることが現状です。しかし、当事者の方々が活躍する場所は多くあり、当事者の方々だからできることもあります。

そのことを踏まえ、地域のリーダーとして一般社団法人飯塚青年会議所（以下、JCI飯塚）メンバーが当事者と率先して関わり合い、これまでの当事者の方々への見方や捉え方を変え、事業を通して当事者の個々が持つ能力や技術を知り、地域の課題である人手不足を解決する方法に対しての新たな選択肢の1つとなるように努めます。

(目的)

対内:

■参加したメンバーが当事者と関わることで、障がい者雇用に対する理解を深めていただきます。

(事業内容)

■当事者の方々がどのような仕事をしているのか、どのような仕事ができるのかを実際に仕事の体験を共に行う事業を企画・構築します。 (事業)

1) 当事者が行う仕事の現状を知り、障がい者の方々をより身近に感じていただく事業を企画・実施します。

2) KPI JCI飯塚メンバーの出席率100%

3) パートナー 協力講師、当事者20名

③【新春祝賀会「懇親の部」企画・実施】

(現状と課題)

■これまで執り行われてきた新春祝賀会の懇親会では、来賓の方、シニアの先輩方、来訪JCとの関わりを持つ機会がありましたが、今後さらにJC運動を加速させていくためには、現役メンバーが来賓の方、シニアの先輩方とより関わる機会、時間を増やす必要がある。

(目的)

対外:

■参加した、来賓の方、シニアクラブの先輩方と懇親会の中で交流を深める時間を長くし、さらに今後行っていくJC運動に対して理解を深めていただきます。

対内:

■参加した、来賓の方、シニアの先輩方と懇親会の中で交流を深める時間を長くし、さらに今後行っていくJC運動に対して理解を深めてもらいます。

(事業内容)

■70周年という大きな節目の中で、来賓の方、シニアの先輩方、来訪JCと関係性を築くことで、今後のJC運動のご理解、ご協力をいただける場を提供する懇親会を企画・運営いたします。 (事業)

1) 参加された来賓の方、シニアの先輩方とJCI飯塚メンバーが懇親の席で、多くの関わりをもつ機会を創出します。

2) KPI ①関係性の高い方との席次の設定
②各理事メンバーを各テーブルに配置し、2023年度活動内容を伝えます。

3) パートナー 来賓の方、シニアクラブ、来訪JC

※1) Verは修正したら更新する。

※2) 英数字は半角を使用する。

※3) MSゴシック11Pを使用する。

年間事業フレーム

一般社団法人 飯塚青年会議所

地域連携開発委員会

委員長 中村崇修

全
国
大
会
（
大
分
）

世
界
会
議
（
香
港
）

京
都
会
議

A
S
I
A
C
（
ジャ
バ
ン
）

マ
ニ
ラ
会
議

全
国
大
会
（
東京
）

世
界
会
議
（
スイ
ス
）

運動・事業名	9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月				4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
持続可能な明るく豊かな地域の開発事業の企画・実施	調査研究 アンケート調査				調査結果回収				調査・選定				各関係団体との協議 各地域の協力団体調査・協力依頼																事業計画 協議クール				事業計画 審議クール				広報				事業実施				検証				各団体への 報告				事業報告・引継											
10月例会アワーの企画・実施									アンケート実施								調査・研究																協力者との 打ち合わせ				事業計画 協議クール				事業計画 審議クール				事業実施				検証				事業報告・引継											
新春祝賀会における懇親会の企画・実施	新春参加者リスト作成 連絡先の確認・連絡 会場選定・打ち合わせ ゲストとの打ち合わせ								招待状の 作成発送・ 連絡																								企画立案 議案作成				事業計画 協議クール				事業計画 審議クール				事業実施				検証 お礼状の 発送				事業報告・引継											
70周年記念室と共に行う70周年記念事業	70周年記念事業の方向性の確認												連携団体との連絡・会議等の協力 70周年記念室との交流																記念事業に向けての 意識の統一				広報活動 事前準備の協力				本番				検証・報告 引継ぎの協力																							
JCI飯塚全体で取り組む感謝の輪を広げる 会員拡大	拡大活動 リストアップ												拡大の必要性を理解する																拡大活動 リストアップ								入会メンバーフォローアップ 拡大見込メンバーとの交流																											
JCI飯塚全体で取り組む山笠運営	山笠担当者との連絡調整・会議等への協力																本番				山笠担当者との連絡調整・会議等への協力																																											